

広島市植物公園 見どころ案内

2022年5月28日
通巻第545号

今週の
見どころ案内
掲載植物
現場にはこの表示
がしてあります。

展示会のご案内

- ◇ 展示資料館 (5/7~6/8)
趣味のボタニカルアート展
- ◇ 展示温室 (5/28~6/9)
セントポーリアとイワタバコの仲間展
- ◇ 屋外展示場 (5/28~6/19)
アジサイ展

ハナショウブ (アヤメ科)

江戸系、伊勢系、肥後系、長井系、野生種などがあり、**早咲きの品種から少しずつ咲き始めています**。江戸時代から受け継がれてきた「菖翁花」と呼ばれる 20 品種しか残っていないもののうち、18 品種を保有しています。6 月中下旬まで観賞できます。

ヤマアジサイ (アジサイ科)

小ぶりで可憐な花が咲き始めました。

アーティチョーク (キク科)

つぼみの部分を食用とします。現在高さ 1 m ほどの大株になり、こぶしほどもある大きなつぼみが育っています。

コマクサ (ケマンソウ科)

花は全体的にピンク色で、先端部のみ白色の山野草です。高山の中でも砂礫地のような環境で自生し、「高山植物の女王」と呼ばれています。

ヤマボウシ (ミズキ科)

ハナミズキの近縁種で、初夏に白い花を咲かせます。新緑が美しく、実も楽しめることから庭のシンボルツリーとしても利用されます。

スモークツリー (ウルシ科)

花後の花序が綿毛状になり、煙が浮かんでいるように見えます。ここに植えられているのは銅葉の品種で葉の色も印象的です。

ベニノキ (ベニノキ科)

熱帯アメリカ原産。名前のとおり、**赤い種子からは染料(アナー)が取り、口紅や食紅に用いられます**。オレンジ色のチェダーチーズにはこの色素が使われています。

大温室で見頃の花
デビルフラワー(タッカ)・バナナ・バナナ・メディナ・パキスタキス・ヒメアリアケカズラ・バキラ

はなのわ花壇 2.0

ヒューケラやコルジリネなどのカラーリーフ中心の植栽の中に、**クラスペディアの黄色い球状の花がリズムを生んでいます**。

